

5/17
河合第二小学校

行政相談出前教室

を開催しました

行政相談委員と奈良行政監視行政相談センターの職員と一緒に小学校などに出向き、行政の役割や行政相談制度、行政相談委員の活動の様子などを紹介し、自分たちの周りの社会について考える機会を持ってもらうことなどを目的に行っている「行政相談出前教室」。

この日は、河合町立河合第二小学校6年生(74名)を対象に開催しました。河合町担当行政相談委員などが講師となり、具体的な相談事例を交えながら楽しく授業を行いました。最後に「行政相談クイズ」を出題し、この日の授業を締めくくりました。

当日の様子



▲実際にあった相談を紹介する井上委員



行政について説明する
矢部課長

こんな相談があったよ①

相談

河合町の広瀬台地区には、住んでいる人がたくさんいるにも関わらず、郵便ポストがない。一番近い郵便ポストでも200メートル以上離れている上、交通量の多い道路を渡らなければならない、高齢者には大変不便である。地区内の身近な場所に設置してほしい。



18

こんな相談があったよ①

このように解決しました!

改善

行政相談委員が自治会長と共に地区を担当する郵便局に郵便ポストの設置の必要性を訴え、設置場所の案を提案したところ、

皆が行きやすく、集配もしやすい場所に、新たに郵便ポストが設置されました!



19

出前教室についての感想を紹介します



- ◇ 授業を聞くまでは、あまり行政のことを知りませんでした。でも詳しく説明していただいたおかげでよく分かりました。ありがとうございました。特に、行政相談委員さんがみんなの困りごとを解決して下さることに、ありがたみを感じました。
- ◇ 今日はありがとうございました。行政相談委員は大変そうですね。でも、その方たちのおかげで、河合町が便利になっていると思うとありがたいです。これからも頑張ってください。
- ◇ 今日の授業で行政のことが理解できました。これからの社会科の授業がよく分かりそうです。今日は本当にありがとうございました。
- ◇ モニターで説明してくれたので分かりやすかった。クイズコーナーもあり楽しく理解できました。